

平成25年度長野県学校保健統計調査の結果について

保健厚生課

1 調査概要

(1) 目的

児童生徒の発育状態及び健康状態を毎年調査し、学校保健の基礎資料とする。

(2) 調査対象

国・公立及び私立の幼稚園、小学校、中学校及び高等学校(定時・通信制は除く)の園児及び児童生徒で、平成25年4月から6月に定期健康診断を実施した者

学校種	学校数	発育状況測定人数
幼稚園	101園	3,623人
小学校	376校	116,793
中学校	196	62,228
高等学校	98	56,850
計	771	239,494

2 発育状態

* 中等教育学校の前期課程は中学校に、後期課程は高等学校に含む。

(1) 身長・体重・座高の平均値の状況

性別	区分	年齢	身長 cm			体重 kg			座高 cm			
			25年度長野県	24年度長野県	25年度全国	25年度長野県	24年度長野県	25年度全国	25年度長野県	24年度長野県	25年度全国	
男子	幼稚園	5	110.4	110.8	110.4	18.6	18.8	18.9	61.6	61.8	62.0	
		6	116.3	116.5	116.6	21.2	21.2	21.3	64.7	64.7	64.8	
	小学校	7	122.3	122.2	122.4	23.9	23.7	23.9	67.4	67.3	67.6	
		8	128.0	127.8	128.2	26.8	26.7	27.1	70.0	69.9	70.2	
		9	133.2	133.2	133.6	30.1	30.2	30.4	72.2	71.9	72.6	
		10	138.4	138.4	139.6	33.8	33.6	34.3	74.5	74.5	75.0	
		11	144.2	144.4	145.0	37.9	37.7	38.3	77.2	77.2	77.6	
	中学校	12	151.7	151.8	152.3	43.7	43.6	43.9	80.7	81.0	81.2	
		13	159.1	159.0	159.5	48.4	48.3	48.8	84.3	84.4	84.8	
		14	164.4	164.4	165.0	53.4	53.7	54.0	87.6	87.7	88.1	
	高等学校	15	168.0	167.9	168.3	58.5	59.0	58.9	90.0	90.2	90.3	
		16	169.5	169.6	169.9	60.5	60.7	61.0	91.0	91.2	91.4	
		17	170.4	170.5	170.7	62.2	62.8	62.8	91.8	91.9	92.0	
	女子	幼稚園	5	109.5	110.0	109.6	18.1	18.3	18.6	61.3	61.4	61.5
			6	115.6	115.5	115.6	20.8	20.6	20.9	64.3	64.2	64.4
		小学校	7	121.3	121.3	121.6	23.1	23.2	23.5	66.9	66.8	67.3
			8	127.0	127.0	127.3	26.1	26.2	26.4	69.4	69.3	69.9
9			132.8	133.0	133.6	29.5	29.4	30.0	72.2	72.0	72.8	
10			139.3	139.5	140.1	33.5	33.4	34.0	75.2	75.3	75.8	
11			146.1	146.0	146.8	38.4	38.1	39.0	78.7	78.7	79.3	
中学校		12	151.0	151.3	151.8	43.2	43.3	43.7	81.6	81.9	82.1	
		13	154.2	154.4	154.8	46.7	46.7	47.1	83.2	83.5	83.8	
		14	156.0	156.2	156.5	49.5	49.6	49.9	84.4	84.7	84.9	
高等学校		15	156.9	156.9	157.0	51.2	51.4	51.4	85.4	85.6	85.5	
		16	157.3	157.4	157.6	52.2	52.3	52.5	85.6	85.7	85.8	
		17	157.7	157.9	158.0	52.6	52.5	52.9	85.8	85.8	85.9	

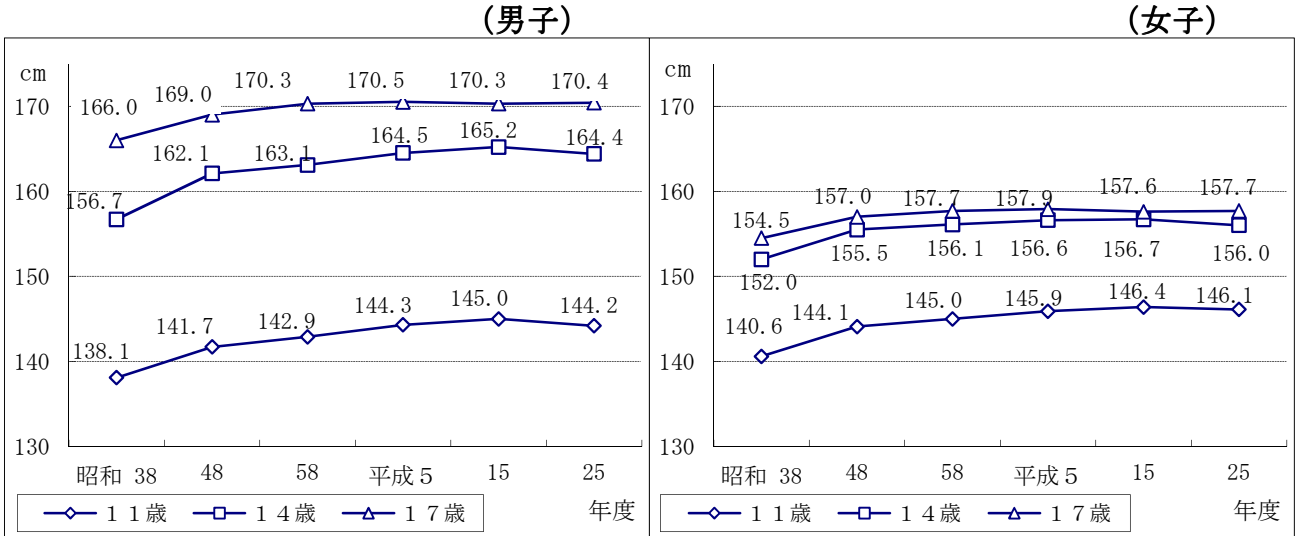
(注)1 全国の数値は、文部科学省の学校保健統計調査(抽出調査)の速報値である。

2 年齢は各年4月1日現在の満年齢である。(以下の各表において同じ。)

(2) 平均値の推移

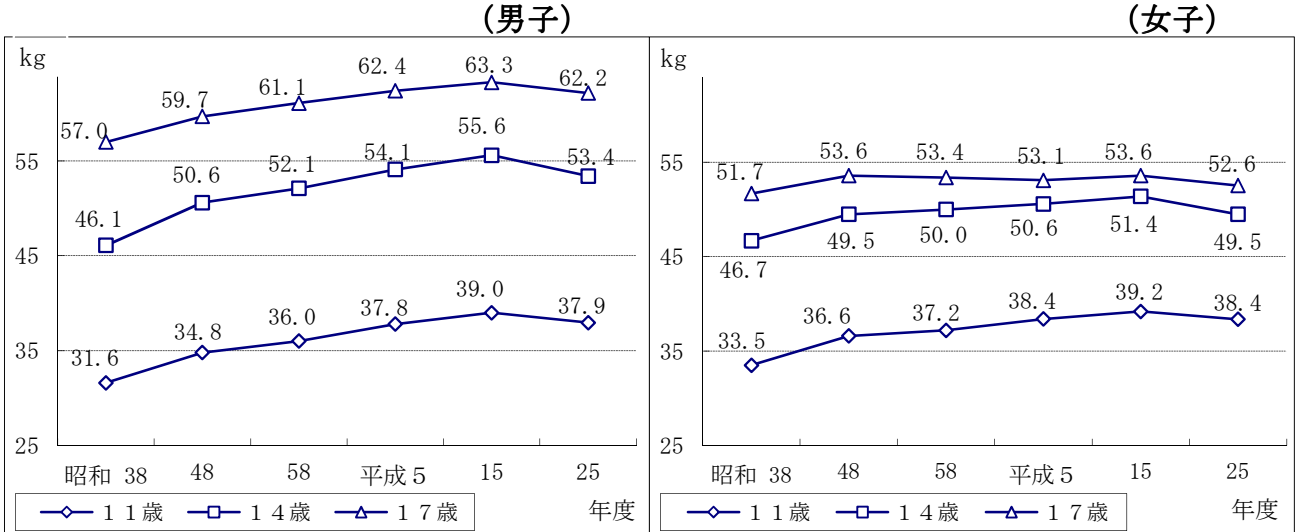
身長

男女ともに11歳と14歳は平成15年度まで、17歳は平成5年度まで増加し、その後は概ね、横ばいまたは減少傾向にある。



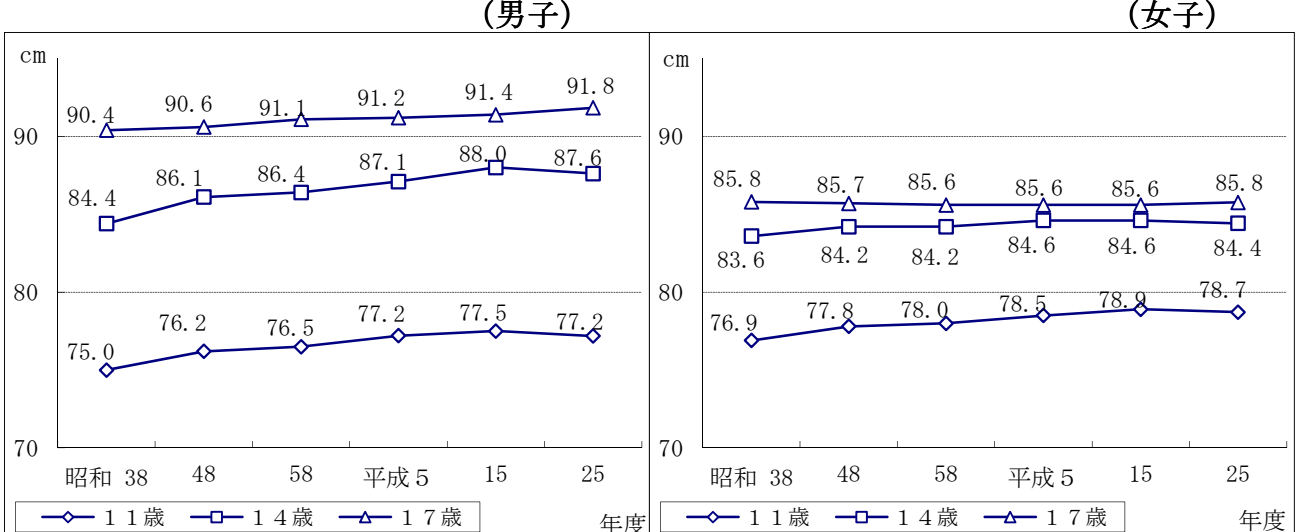
体重

男子の全年齢と女子の11・14歳は平成15年度までは増加し、平成25年度は減少となった。女子の17歳は昭和48年度から概ね横ばいの傾向にある。



座高

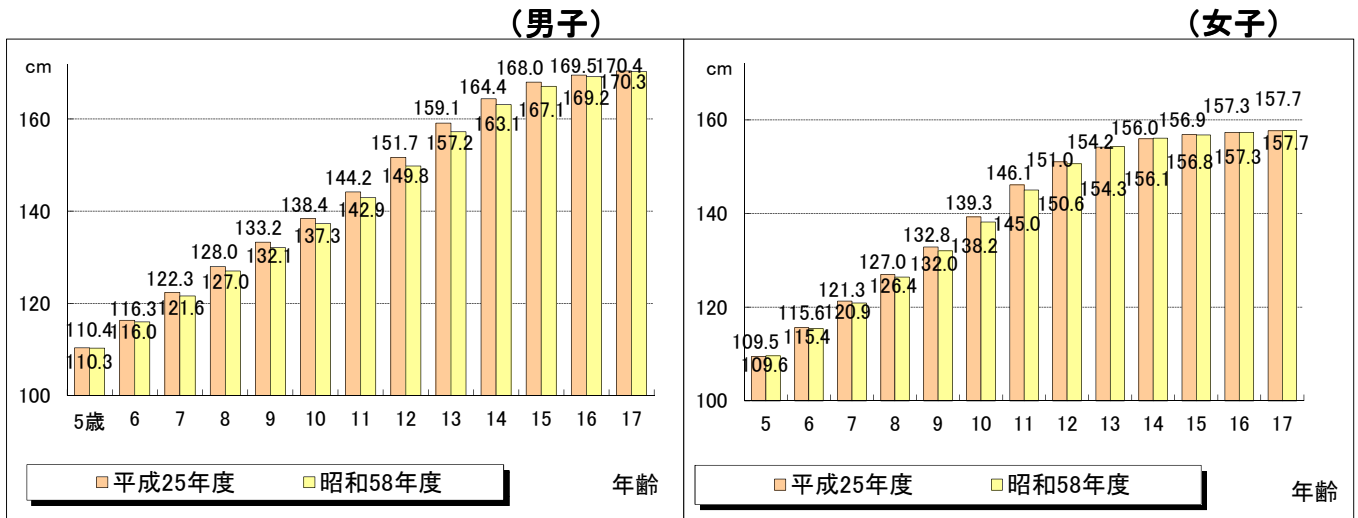
男子の17歳は一貫して増加している。男子の他年齢と女子の11歳は平成15年度まで増加し、平成25年度は減少となった。女子の17歳は昭和38年度から、14歳は平成5年度から概ね横ばいの傾向にある。



(3) 昭和58年度（親世代：30年前）との年齢別比較

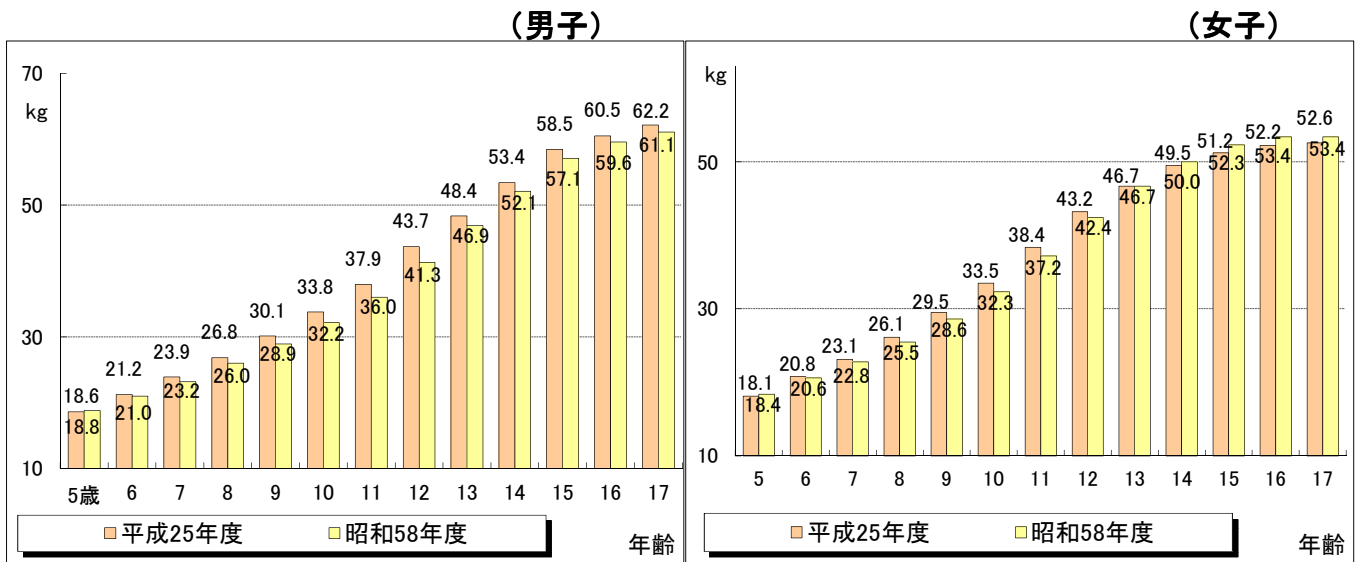
身長

親世代と比較すると、女子の16歳・17歳が同じ、女子の5歳・13歳・14歳が下回り、それ以外の年齢は親世代を上回っていた。最も差がある年齢は、男子は12歳と13歳で1.9cm、女子は10歳と11歳で1.1cmであった。



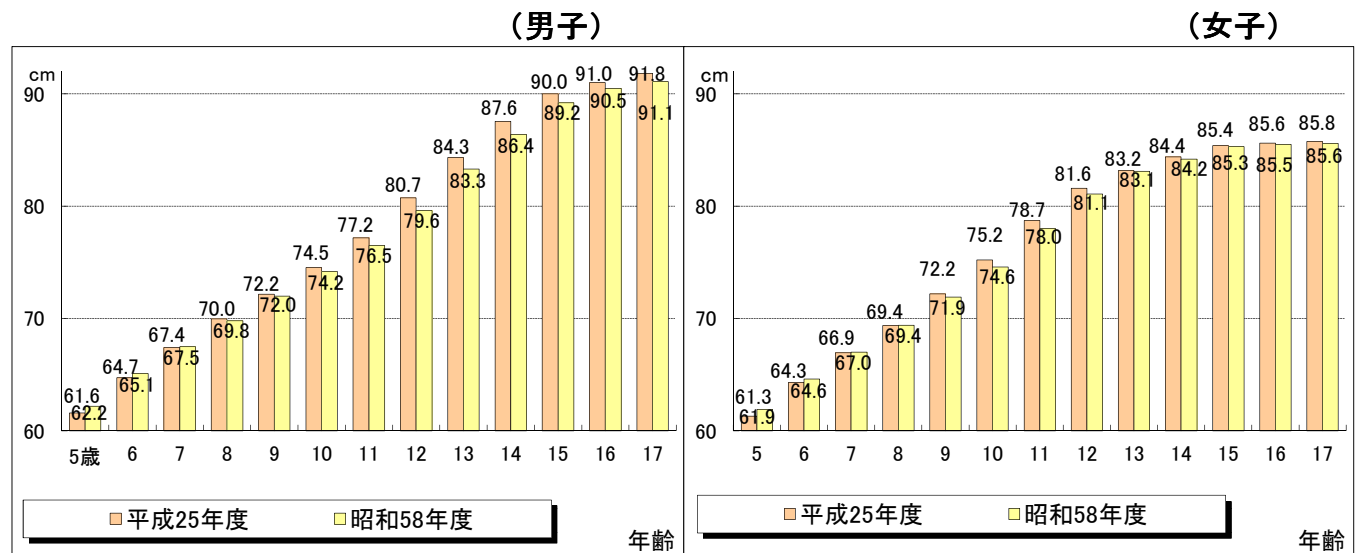
体重

親世代と比較すると、女子の13歳が同じ、男子の5歳と女子の5歳・14歳から17歳以外の年齢が親世代を上回っていた。最も差がある年齢は、男子は12歳で2.4kg、女子は10歳と11歳で1.2kgであった。



身長

親世代と比較すると、女子の8歳が同じ、男女ともに5歳・6歳・7歳が親世代を下回り、それ以外の年齢で親世代を上回っていた。最も差があったのは、上回った年齢のうち男子の14歳で1.2cm、女子の11歳で0.7cmであり、下回った年齢のうち男女ともに5歳で0.6cmであった。



3 健康状態

(1) 主な疾病・異常の被患率

疾病・異常等のうち主なものについてその推移をみると表のとおりである。

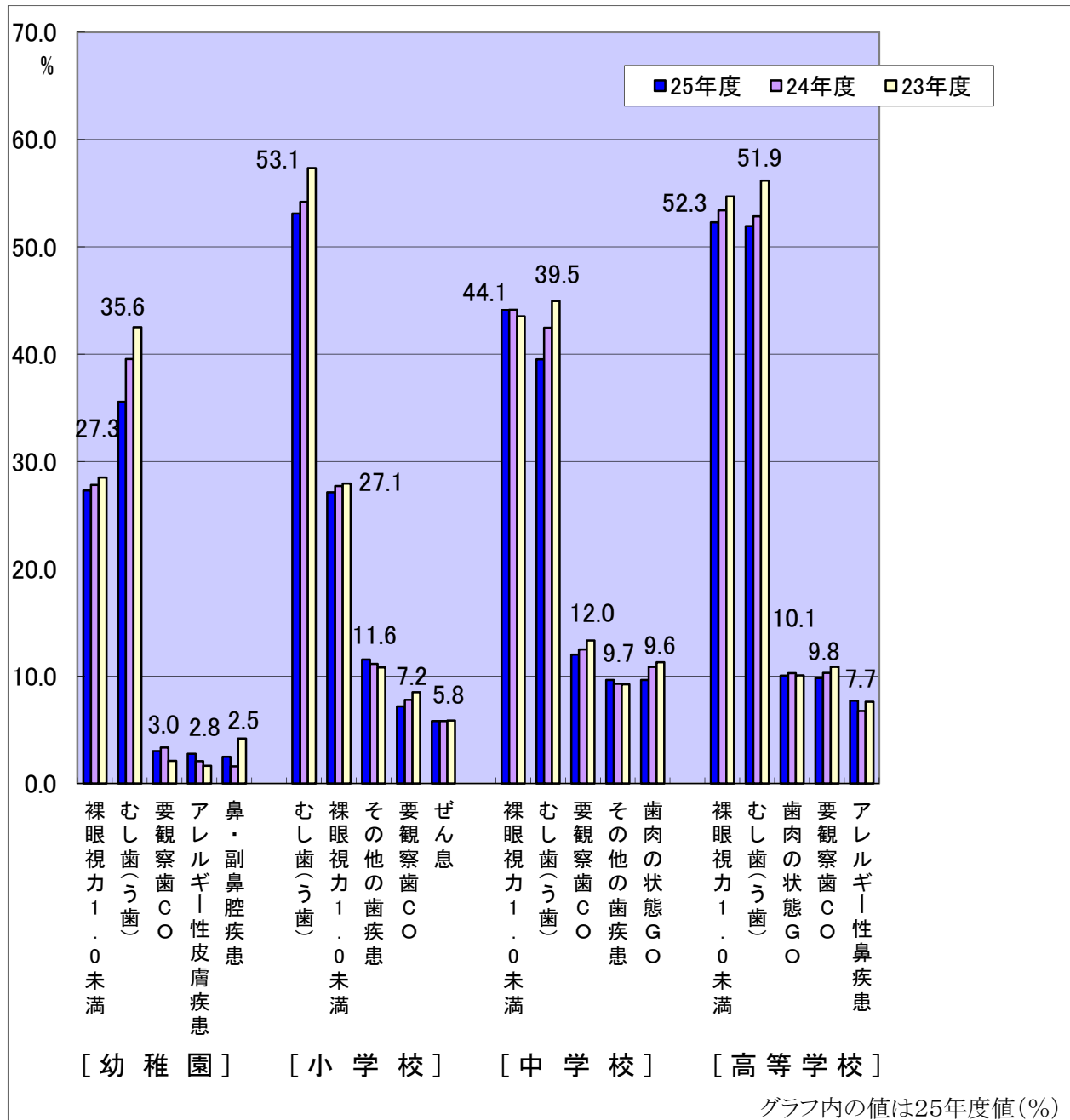
- ・平成23年度まで各校種とも第1位は「むし歯（う歯）」だったが、昨年度に引き続き中学校・高等学校では「裸眼視力1.0未満の者」が第1位となった。
- ・「むし歯（う歯）」は各校種ともに、減少傾向にある。
- ・「裸眼視力1.0未満の者」は中学校で同じ、その他の校種で減少した。（注4）
- ・「鼻・副鼻腔疾患」は中学校以外の校種でばらつきがあるが、減少傾向にある。
- ・「アレルギー性鼻疾患」・「アレルギー性眼疾患」は各校種で増減がある。
- ・「ぜん息」は、近年、幼稚園以外は概ね横ばいの傾向にある。
- ・「栄養状態」の「栄養不良」は各校種で横ばい、「肥満傾向」は、各校種でばらつきがあるが、近年、中学校は減少傾向、それ以外の校種で横ばい傾向にある。
- ・「心臓疾患・異常」は近年は各校種で横ばい傾向にある。

(単位：%)

区分	むし歯 (う歯)	裸眼 視力 1.0 未満 の者	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	ア レ ル ギ ー 性 鼻 疾 患	ア レ ル ギ ー 性 眼 疾 患	ぜ ん 息	栄養状態		心 臓 疾 病 ・ 異 常	
							栄 養 不 良	肥 満 傾 向		
幼稚園	平成 15	52.8	31.1	2.6	1.7	0.5	0.8	0.0	0.5	0.1
	21	42.4	27.9	3.2	2.9	1.8	2.9	0.0	0.2	0.4
	22	42.8	27.4	3.7	0.3	0.6	1.4	0.0	0.2	0.4
	23	41.7	28.5	3.0	2.1	0.7	1.4	0.0	0.3	0.4
	24	39.5	27.8	1.6	0.6	0.4	2.6	0.0	0.4	0.3
	25	35.6	27.3	2.5	1.1	0.2	1.9	0.0	0.3	0.3
平成 25 年度 全国	39.5	—	3.4	—	2.1	—	—	—	0.4	
小学校	平成 15	72.0	21.9	6.6	5.2	1.9	3.7	0.0	3.3	1.0
	21	61.4	26.5	5.9	5.5	1.7	5.4	0.1	2.6	1.3
	22	59.3	26.5	6.5	4.6	1.4	5.6	0.2	2.4	1.3
	23	57.1	27.8	6.2	5.7	2.0	5.8	0.0	2.4	1.4
	24	54.2	27.7	5.9	5.4	1.6	5.8	0.0	2.2	1.3
	25	53.1	27.1	5.4	4.8	1.6	5.8	0.1	2.6	1.4
平成 25 年度 全国	54.1	—	12.1	—	4.1	—	—	—	0.7	
中学校	平成 15	62.6	39.4	4.0	6.1	2.3	3.1	0.0	3.0	0.9
	21	48.9	44.4	4.5	5.4	2.3	4.6	0.1	2.6	1.4
	22	46.9	45.0	4.9	5.0	1.6	4.6	0.0	2.5	1.4
	23	44.2	44.0	3.9	5.8	2.0	4.8	0.1	2.3	1.4
	24	42.4	44.1	4.8	5.3	1.7	4.7	0.1	2.0	1.4
	25	39.5	44.1	4.0	4.8	1.6	4.9	0.1	2.0	1.4
平成 25 年度 全国	44.6	—	11.1	—	3.2	—	—	—	0.8	
高等学校	平成 15	76.1	53.2	2.5	6.1	1.8	0.9	0.2	0.8	0.6
	21	59.7	56.0	2.0	7.6	2.2	1.5	0.2	1.2	0.9
	22	57.0	56.2	2.5	5.5	1.0	1.6	0.1	1.0	0.9
	23	56.2	54.5	2.8	7.1	1.9	1.7	0.1	0.8	0.8
	24	52.8	53.4	1.8	6.7	1.4	1.5	0.1	0.7	0.8
	25	51.9	52.3	1.9	7.7	1.5	1.5	0.2	0.9	0.9
平成 25 年度 全国	55.1	—	9.7	—	1.9	—	—	—	0.8	

- (注) 1 全国の「鼻・副鼻腔疾患」には、アレルギー性鼻疾患が含まれる。
 2 「アレルギー性眼疾患」について全国は未実施である。
 3 「栄養状態」は、学校医が標準体重等を参考に痩身・肥満傾向と判定した者の率である。
 全国は算出方法が変更されたため比較値なし。
 4 「裸眼視力1.0未満の者」には、コンタクトレンズを使用し、裸眼視力未実施の者は割合に含まれない。
 全国は算出方法が異なるため比較値なし。

(2)疾病・異常の上位5位の状況



(3)むし歯(う歯)の処置状況

(単位：%)

区分	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		
	25年度	15年度	25年度	15年度	25年度	15年度	25年度	15年度	
う歯のある者	35.6	54.9	53.1	72.0	39.5	62.6	51.9	76.1	
内訳	処置完了者	17.1	25.6	31.1	44.4	25.9	43.5	32.7	50.9
	未処置の者	18.4	29.4	22.0	27.6	13.7	19.1	19.2	25.2

(4)12歳児の永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)数

(単位：本)

区分	長野県						全国	
	15年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	25年度	
全体	1.7	1.1	1.1	1.0	0.9	0.9	1.1	
内訳	男子	1.5	1.0	1.0	0.9	0.8	0.8	1.0
	女子	1.8	1.2	1.1	1.0	1.0	0.9	1.1